

事業所における児童発達支援自己評価結果（公表）

公表：平成31年1月18日

事業所名 きらり新船橋校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	法令を遵守したスペースを確保しています。	少し狭いのではないかな ⇒必要なもの以外は1F 支援スペースに置かないようにしています。
	②	職員の配置数は適切である	3	3	法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。	ぎりぎりの人員の為思うように休みが取得できない。 ⇒職員が休みをとりやすいよう、人員を配置していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	ブースがわかりやすいよう、〇番と番号を表記しています。	情報がわかりづらい ⇒ 玄関スペースにお知らせの掲示板を設置し、今月の予定などお伝えしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	毎日清掃消毒を行っています。 子どもたちに合わせ、机（小学生用、幼児用）椅子があります。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	0	支援計画をもとに、活動を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	事業所評価票を配布、回収BOXを設けています。 ご意見を頂き、改善案を検討・業務改善に繋げています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	評価表の結果をホームページ上に開示しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	現在は利用保護者様・スタッフの2者評価という体制で対応しています。	今後ご希望に対して検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	県・市主催の研修や事業所内研修などに参加することで、各々スキルアップ	

					ップに繋げています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	定期的にアセスメントを行い、支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	アセスメントシートは本部にて統一されたものを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1	長期目標・短期目標を設定し個別支援計画に沿って支援を行っています。プログラムに関してはスタッフ間で検討しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	保護者様の同意のもと、支援プログラムを組み立てています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	指導員間で情報共有し、できること・伸ばしたいこと等明確にして支援を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	色々な活動が入るよう前回のプログラムを確認してから行っています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	長期目標・短期目標を設定し個別支援計画に沿って支援を行っています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	朝礼にて、利用予定の児童の確認や事務連絡を行い情報共有しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	夕礼にて、申し送り事項の確認や利用された児童について話す場が設けられています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	支援後必ず記録として残し、他のスタッフも含め今後に向けた支援方法などを話し合い改善に繋げています。	

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	定期的に行い目標の達成度など確認、状況に応じて新たな目標を設定し見直しなど検討しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	児童の支援について担当制はとっていませんが、児発管をはじめ全てのスタッフが児童の状態を把握しチームでの支援を行っています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	2	学校・園の先生との連携を希望される方には行っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	3	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要な児童の受入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断し対応しています。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	3	上記同様	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	必要な方に対しては、ライフサポートファイルを利用し情報を共有できるよう進めています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2	学校の先生と直接話をする機会は少ないが、学校でのやり方を保護者様に伺い同じやり方・ペースで支援を行っています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	定期的に発達相談センターの会合などに参加もしくは情報共有しております。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	5	地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用	

				者全員に画一的に実施することはしておりません。		
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	3	参加に向けて情報収集を行っています。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	今困っていることはないか?など情報を交換し、支援後のFBで共通理解を図れるようにしています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	3		相談に対して、FB内で家庭での対応方法についてアドバイスをさせていただきます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に丁寧に説明するとともに、フリースペースに資料集を閲覧できるよう設置しています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	1		面談・体験を通して困り感を引き出せるよう寄り添った対応をしています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	主に支援後のFB時に相談に応じ対応しています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	5		フリースペースを提供して活用いただくなどお力になればと思います。その中で保護者間の繋がりをお手伝いできればと考えます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	FB時に受けた相談・申し入れについては、速やかに対応しています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	FBやブログを通して、イベントなどの様子を発信しています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	個人情報に記載された書類やパソコンなどのデータ類は鍵付きキャビネットに保管し対応しています。	

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	児童の状態に合わせ、視覚的情報などを活用しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	外部向けに知っていただく機会として体験会を開催することもあります。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1		〇〇週間というように掲示することにより、実施しているということを（児童を通して）保護者へお伝えしていきます。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1	毎月定期的に防災防犯訓練を実施しています。年2回非常時の備蓄物資の確認を行います。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	2	面談時に頻度や薬について、処置方法など確認をさせていただきます。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	2		事前にアレルギーの有無を確認し、支援時には該当物質との接触が起らないよう注意して対応します。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	事例に対し校舎内で対策を検討し、再発防止に努めています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	マニュアルを策定し、事業所内研修を実施しています。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	体罰に繋がることなので、研修を通して学んでいます。保護者様へは契約時に丁寧に説明し対応しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援評価の集計結果（公表）

公表：平成31年1月18日

事業所名 きり新船橋校 保護者等数（児童数）17 回収数 12 割合 70.5%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2	0	0	立地を考えると難しいかもしれませんが、少し狭いように感じます。もう少し広くなくていいのかなと思います。	運動などを行う場合は、フリースペースを使用し様子をみていきます。座ったり立ったり、物を広げたりゲームをしたり出来る広さで対応していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	4	0	0	専門や資格等がわからないので、名札に併記した方が良いと思います。退職者が続き不安を感じます。	スタッフ紹介のファイルを作成し、保護者の方へご自由に関できるようにします。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	3	0	0	本人にわかりやすい構造化されている。バリアフリー化は×、情報伝達の配慮はわかりづらいです。	FBの内容を必ず支援ブースの中で行うことで、プライバシーの配慮をしていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	0	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	1	0	0	プログラムが重複していて、先生が異なると一貫性の無さを感じます。	少しずつでも成長に合わせて課題を提示していけるよう、指導員間で情報共有していきます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	7	3	今のところ、一般の方への公開イベント等はないと思う。	支援時間内では実施が難しく、現在行っていません。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	1	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	2	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	2	3	4	質問したら答えて頂けているので満足しています。	今後も同じような形で保護者様のサポートをさせていただきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	2	0	1	FB時に褒めてもらえて良いのですが、注意した方がよい部分を示してほしい所もあります。	伝えなくてはいけないことは、しっかりお伝えしていきたいと思えます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	6	1	0	定期的に面談があればありがたいです。成長具合を知りたいです。	モニタリングの時期に合わせて、現状報告と今の困り感などお互いに情報交換できる機会を設けていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	7	3	同時間帯でよく顔を合わせる保護者はいさつ程度の交流があります。	フリースペースをご自由に活用していただくことでお力になればと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1	1	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	1	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	2	2	3		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1	1	0	0	1	
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1	0	3	マニュアルの説明はあったが、訓練はいつ実施されているのか不明です。
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	0	4	子どもと一緒に訓練しているという話はないので不明です。	防災訓練への参加の希望聞き取りを行い、児童参加型の防災訓練を行ってまいります。

満足度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか	10	2	0	0	子どもの様子を見ているととても楽しそうにしている、いつもありがとうございます。先生を好きでいて助かっています。	
	㉕	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0		引き続き皆さまが満足していただける支援を提供できるよう取り組んでまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。